

【大会宣言】

本日、ここJFEみやぎ倶楽部において第六十五回千葉市身体障害者福祉大会を開催するにあたり、日頃本会に寄せられた各方面のご理解とご支援に対し、あらためて深く感謝の意を表します。さて、本年四月の「障害者差別解消法」施行に伴い、千葉市では対応要領・対応指針の作成にご尽力いただいているところですが、

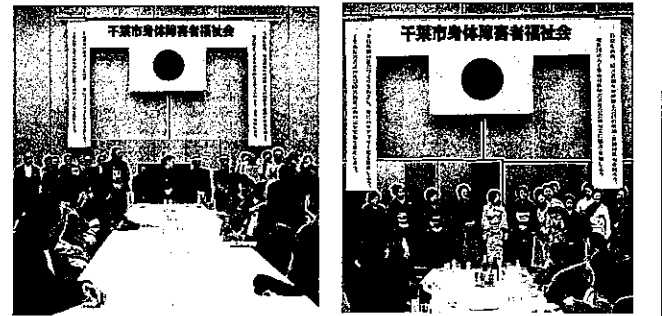
また昨年は自治体としては例を見ない「エスカレーター」の安全利用指針を示され、今後さまざまな啓発活動を通じて更なる福祉の充実が期待されます。私達障害者は「私達のことは、私たちが抜きで行わないで」を基本に障害を理由とした不当な扱いを注視し、そして障害者の社会参加をこぼむ障壁(バリア)の解消を市民共通の目標にかかげ、差別のない共生社会の実現を目指し、

を指しどの様な状況下においても日身連をはじめ障害者団体の連携を益々強める必要性を痛感しております。地域における障害者のもつ問題意識を共有し、団体活動を通じて「不断の目標・完全参加と平等」の実現に向け、魅力ある福祉会として、又、地域社会を構築する一員としてその社会的責任をしっかりと果たし更なる推進に向け、全力を尽くすことを決意し宣言する。

大会決議

- 身体障害者福祉の向上を念願する我々は、本日の大会で次の事項を決議し、これが実現を期す。
- 一、自覚を高め、障害者相互の理解と会員の増加・組織の拡充を図ろう。
- 一、一般社団法人千葉市身体障害者連合会の充実に協力・参加しよう。
- 一、全員参加の社会づくりをめざし、更にバリアフリー化を推進しよう。
- 一、千葉市障害者計画及び障害福祉計画の完全実施を推進しよう。

以上決議する。
平成二十八年一月二十四日
第六十五回 千葉市身体障害者福祉大会



受賞者紹介 (敬称略)

- ◆ 福祉大会において次の方々ご紹介されました。
 - 日身連会長表彰(団体役員功労)
 - 鳥井 章理事
 - 平成二十七年五月二十六日 日身連福祉大会
 - ◆ 千葉日報社 社会福祉賞
 - 江口 巖理事
 - 平成二十七年十一月十一日
 - ◆ 千葉県社会福祉協議会会長表彰(団体役員功労)
 - 江野澤 清孝副会長
 - 平成二十七年十一月十三日
 - ◆ 千葉市社会福祉協議会会長表彰(団体役員功労)
 - 杉野 美貞理事
 - 平成二十六年十一月十四日
 - ◆ 厚生労働大臣表彰及び天皇・皇后両陛下下拝謁
 - 小倉 春夫副会長
 - 平成二十七年十二月三日 厚生労働省・皇居
 - ◆ スポーツ功労賞
 - ☆第十五回 全国障害者スポーツ大会
 - 「紀の国わかやま大会」
 - 仲森昌子選手・・・一般卓球競技一金メダル
 - 布施節選手・・・フライングディスク競技
 - 熊野裕選手・・・フライングディスク競技
 - ☆第四十六回 政令指定都市親善スポーツ大会 (ポウリング大会)参加者
 - 監督・・・江野澤副会長
 - 選手・・・小野昭光、宇山和男、鳥井章、高橋春雄、田口圭一、高木健治
 - チーム敢闘賞・・・鳥井章
 - ハイゲーム・・・田口圭一
 - ☆第四十九回 三笠宮杯チャリティーポウリング大会 (品川プリンススポーツ)参加者
 - 卯田孝子、村松百合、仲森昌子、根本公子、高木健治
 - プロボウラー特別賞・・・卯田孝子、根本公子
 - 文化部門受賞者
 - ◆ 第二十一回 千葉市障害者作品展
 - 千葉市議会議員賞・・・長谷部清光
 - 千葉日報社長賞・・・女池真理子
 - 努力賞・・・松下徹雄、杉浦孝雄、新部幸彦

【若葉区地区会】開催

若葉区地区会は平成二十七年十一月二十五日(水)に開催されました。最初の集合場所、都賀駅前にて十三名乗車、その後、桜木駅、小倉台駅、千城台駅を巡回、大宮台にて最後の参加者が乗車し、欠席者無く無事三十分、一名揃って、いざ出発!! ルートは、いすみ方面の伊八と高松又八の彫刻の世界を見学。(飯縄寺・行元寺)

天気予報では一日雨との予想、残念ながら目的の地へ向かう途中で雨が降り出し、飯縄寺到着時にはドシャ降り、記念撮影ではしつかり全員おさまりました。飯縄寺の本堂に入場し、住職から伊八の彫刻について三十分ほど説明をしていただきました。その後、昼食は茂原の一幸。雨降りのため急遽、イス席と座敷に別れ特別メニューの美味し



・参加者の一言
「寄り道ナシでお金を使わずに良かつたかな」

い食事を頂きました。

昼食後は行元寺へ出発。坂の上のお寺で、雨による移動が困難な為、十二名が本堂へ向かいました。高松又八の貴重な彫刻・伊八の欄間彫刻(波に宝珠・波に鶴)両面を見る事が出来ました。雨等による影響で予定時刻より遅れてしまい、予定されていた道の駅での買物を皆さん同意のもとパス。その代わりではあります。帰りのバス車内でお楽しみ福引大会を行いました。雨で移動も大変でしたが、おかげでより一層皆さん親睦を深めることが出来ました。参加された皆様有難うございました。また役員の皆様ご苦労さまでした。(若葉区役員一同)

「ふれあい」ボウリング大会終わる

千葉市身体障害者福祉会「第六十九回ふれあい」ボウリング大会は二月十四日(日)鎌取イオンの五階ラクゾーボウリング場で開催されました。参加選手三十四名、応援者八名で行われました。表彰式では、前回優勝の大倉雅男さんと根本公子さんに高山会長よりレプリカの贈呈。今回の優勝は男子、谷口勝信さん、女子児玉直子さんに優勝カップが手渡され、祝福の拍手の中、無事に終了しました。また神戸市で開催される、政令市大会の福祉会代表選手が推薦されます。



役員、参加者の皆様お疲れ様でした。次回も多くの参加者をお待ちしています。(体育委員会)

【第五十一回体育祭】開催

千葉市身体障害者福祉会恒例の第五十一回「体育祭」は六月五日(日)高浜の千葉市療育センターで開催します。(九時受付、十時開会)参加の申し込み(名前、人数)と「たいよう号」利用希望者は五月十三日までに地区役員へ申し込みをお願いします。

「たいよう号」は京成千葉中央駅、九時出発で療育センター間を運行します。(体育委員会)

千葉市エスカレーター安全利用の啓発

千葉市ではエスカレーターの利用者の安全を確保する為、市で所有している六十三台のエスカレーターを対象に、安全な利用方法を図示したPRシートをエスカレーターに貼り付け喚起を促しています。エスカレーターを利用する際、急いでいる人がために片側を空ける習慣が定着していますが、本

